

【全ての方にお尋ねします】

Q12.市のホームページには、年間およそ1千万件のアクセスがあります。また、ツイッターの登録者数(フォロワー数)は約3,300人、フェイスブックの登録者数(ページへの「いいね」の数)は約550人となっています。ホームページやSNSを市内外のより多くの人に見てももらえるよう、今後さらにアクセス数や利用者数を増やすためにはどのようなことが有効であると思われますか。ご意見をお聞かせください。

- ・ 小生は、市政モニター、市議会モニターをさせて頂きました。多くの市民、住民がより「市政・市議会」に注目することを願っておりますが、選挙時の投票率が低迷するのと同様に、市民の意識が悪い意味で「自己中」になっている現状では低調なものも致し方なしと思います。しかし、以前に市が「キャラクターもの」を販売した時などリアルなもの感覚で購入が殺到したことがあります。タイムリーな企画をされて連動するのが良いのかと考えます。以上は、小生のような高齢者の戯言ですから、若い世代、中堅世代からのより良い意見・提言の多いことを願っています。
- ・ 市民には利用しやすい情報 市民以外には楽しい情報、珍しい情報、美味しい情報、美しい情報
- ・ 地域(地区)的な災害情報などリアルタイムに状況がわかるなどを発信するなど…
- ・ ホームページに関して申し上げれば、トップページに情報量が多すぎて、大変扱いにくいです。
- ・ 興味をひくような記事や内容を発信していただきたいと思います。
- ・ 魅力ある内容の発信が必要です。それと、年代別に幾種類ものSNSが必要であると思います。いろいろなSNSやスマホ対応でデータ通信できるものを取り入れていくといいと思います。
- ・ 他の広報誌でPRする
- ・ 市内の事業者にアクセスフリーにする。
- ・ 街のニュース等、毎日更新されるページがあるとか、ライブカメラを設置する、市の施策への1週に1回くらい市民のYES/NOの反応を集めてみるなど。
- ・ 今まで満足しています。
- ・ 広報で特集したら、気づくと思います
- ・ SNSを使えない人・持てない人にも考慮しては?時代に流れ過ぎ原点を大事に。
- ・ アプリを作成し、アプリをインストールすれば四日市市内の災害情報等が自動的に配信されると嬉しいです
- ・ 知らなかったのでもっと宣伝が必要だと思う
- ・ わかりません。
- ・ 色々な考えをまとめるのは 大変お世話になっております。よろしくお願ひいたします。
- ・ 市役所の窓口手続きで、可能なものについてはホームページ等で 簡単にできるようにして欲しい。ただし、なりすまし等の犯罪的 行為のセキュリティが最重要だと思います。
- ・ ツールはあくまで持つツールと思うので、同じイベントでも何度か告知して、当日の実施状況や後日のまとめなど、情報の更新頻度を上げていくのが一つの方法だと思います。
- ・ イベント情報で文化財関連のイベント予定を発信して貰いたい * 民俗文化財の行事予定(日時)、その他の文化財の特別展示等々
- ・ PRの機会を増やすことと、メリットがある内容。お得なクーポンのようなことがあればスポンサーむずかしいとは思いますが特典があるとみると思います。
- ・ 情報発信に魅力的なものを
- ・ 街かどステーションのようなものは 必要だとおもいます
- ・ 行政側担当者の市民ファースト志向と、柔軟性が必要。改善を要求しても、このやり方で良いと考えています、の回答では改善要求も腰砕けになる。
- ・ わかりませんが、四日市に観光の魅力ができれば閲覧は増えると思います。

- ・ダイレクトに市のホームページの URL を打ち込む人はほぼおらず、Google 等の検索で引っかけるのがほとんどと考えられる。どのような検索ワードで市のホームページが引っかかるのかを調査してはいかがだろうか。それによってニーズも見えてくると思われる。
- ・四日市市の関連施設に LINE@ や FB などのアクセスができることを目立つように表示する。こにゅうどうくんのスタンプなどを配布して身近な存在にする。
- ・拡散した方がいいと思われる内容は、積極的にシェアする。(私のFBの認知度は低いのであまり効果はありませんが...)しかし、広報だけよりPR効果は大きいと思います。
- ・トップ画面の解りやすさだと思います。
- ・先ず、四日市市の知名度アップから。「四日市」のナンバープレート(車)を実現させること。三重県下の市・町で一番登録数の多い四日市、中核都市を目指す 市に、そのナンバープレートがないのは残念。車ほどPRできるものは他にないと思う。
- ・ツイッターにしろフェイスブックにしろ、記事が多ければ多いほど利用者数は伸びる。
- ・魅力的な写真や動画があれば、人はとりあえず目を止めると思います。
- ・安易に迎合すべきではない
- ・こにゅうどう君が人気ですが パパの大入道も出してはどうでしょう。ゆるキャラが流行る前からいる こにゅうどう君ですが パパがいる ゆるキャラは少ないのでは?
- ・全国から寄せられた、匿名も含みインターネットで質問された内容をQ & A形式をもって公開すると、四日市市の持っている問題について、斬新な質問が届くのではないかでしょうか、それに対して市としての対応を簡潔に回答することで、インターネットを通して四日市市政に興味を持ってもらい、開かれた革新的情報公開の場になるとアクセス数が増えると思われます。
- ・わからない
- ・三重県観光大使の、柴犬まるちゃんのような、動物キャラの利用。
- ・リンクを増やしていく。
- ・今一度じっくり見て、意見を述べたいとおもいます モニターの回数が少ない 市役所に言いたいことの枠がない
- ・デザイン、検索のしやすさの向上。HPだけでなく市自体の魅力向上が必要。ネット環境がない高齢者など多くみえるのでそれらへの対応も必要。
- ・こにゅうどうくんの情報発信をわかりやすくして欲しい。アカウント登録が必要なSNSは使いたくない。
- ・よっかいち広報にて情報をより詳しく発信する方法が良いと思います。
- ・ホームページで見ようとしても、ソフトをインストールしないと見られない等、操作要領がわからない時があります。もっと具体的にと感じます。
- ・検索機能の充実
- ・検索のしやすさ。
- ・特になし
- ・Facebook のいいねの1/500 です。。こにゅうどうくんは十分頑張ってくれていますが。。もっと頑張ってもらうしかないよね。。
- ・若い人向けのホームページを作つてほしい。子育てや介護などの情報を発信してほしい。
- ・広報で呼びかける。
- ・HP と HP のスマホ版を充実させるだけでいいと思います。「いいね」が欲しいのですか? コミュニケーションを取るより情報が欲しいのですが。コミュニケーションした人だけが、市を愛しているわけではないと思います。
- ・四日市市中の観光スポット、宿泊場所、季節毎の情報を発信する。

- ・プレゼント企画をする
- ・ニコニコ動画で広報する。冷やかしコメントを含め取捨選択し行政に活かしていく。何と言っても若い人のアクセスが多い。
- ・見る対象を若者に置き、若さあふれる画面にしたらどうか。今のはちょっと野暮ったいです。
- ・知ってる人が知り合い 3 人に必ず宣伝すれば、口コミでドンドン広がりそうな気がします。
- ・特になし
- ・使わないからよくわからない
- ・知りたい情報にアクセスしやすいよう検索システムを充実 但し、マルウエア感染しないなど安全対策も充実すること
- ・フェイスブックやツイッターは、余り好みではない。熟年層にも人気がある無料メールへのホームページの充実を！
- ・見やすさと最新の情報に更新
- ・有効な手段は思い当たらない
- ・よく分からない。
- ・市民センターやスーパーなどに掲示する
- ・各市民ボランティア団体、個人商店、企業などがFBを活用して いる為、グループなどを作り登録を促す。
- ・四日市ゆかりの著名人につぶやかせる 四日市が大好きになるような内容を のせる
- ・四日市の観光、グルメをもっと紹介した方がよい。
- ・もう一度 広報よっかいちで アピールしてください
- ・市民参加の街角ニュース動画で流す
- ・SNS のことはよくわかりませんが、パソコンで見られるホームページの魅力としては、たとえばクイズなどが載っていて、その答えに応募すると何か利益があるというようなことがあれば、もっと積極的に HP を見てみようという気になるかも知れないなあと、自分を振り返って思いました。
- ・オリジナリティーをだす
- ・こにゅうどうくんの日々の活動状況(今日はどこに行っているとか?)
- ・SNS を活用していることを、もっとアピールする。テレビや SNS などで。
- ・市内各地域での出来事、行事などを入れてはどうか、例えば日永追分のお木曳などの紹介
- ・そもそも知らない。ホームページは必要だから調べるが、Twitterやフェイスブックなどは必要と思える情報がほしい。フォロー、アクセスしたくなる内容が欲しいです。こにゅうどうくんのアドレスや四日市関連のサイト、観光大使のサイトなどにお知られ投稿をしてもらってからリンクを張って情報発信していることを知らせるのが良いと思います。
- ・アクセスしたら回数に応じてポイントが付くとかはどうでしょうか。よく知りませんが Facebook ならそれができますか？それとヒマのある高齢者のインターネットの教育も必要だと思います。実際に便利に活用してお得なのは高齢者なんですから。それと PC 開けたらヤフーではなく「市の HP」にして下さいという呼びかけはどうですか。
- ・あすなろ鉄道、軌条のメモリーなどを四日市出身の芸能人にアピールしてもらう
- ・よくわからない
- ・すみません。あまり利用しないのでよくわかりません。
- ・わからない
- ・こにゅうどうくんに活躍してもらうのがよいと思います。
- ・発信回数を増やす
- ・Youtube の活用は出来ないか？広報広聴課は出ている
- ・市内各所(コミュニティ紙等も)に QR コードを掲示してどこからでもアクセスできるようにする。スーパー、コンビニ、銀行などに張り紙をする。

- ・魅力に思ってもらえるようなイベントの告知や実際に行われた際の情報の掲載。
- ・こにゅうどうくんが各地に赴いているようなので、こにゅうどうくんのツイッターと一緒に四日市のホームページも一緒に宣伝してもらってはいかがでしょうか？
- ・面白動画をアップする
- ・お得な割引券などのサービスをつけたらいいと思います
- ・特異な趣味の持ち主の紹介、グルメなどの話題等もっと掲載する。
- ・四日市の魅力は何か？こにゅうどうのPR含めた広報活動の充実が不可欠である。四日市と云うところは、公害の街というイメージがマダマダ定着して、払拭するためにも、観光含めた活動が必要と考えます。
- ・市内で開催されるイベント等、より多く詳しく紹介するのも有効かもしれません。
- ・四日市に関係したクイズなどを掲載する。
- ・Twitter、フェイスブックの存在をもっとアピールするべきだと思います。好きな人だけしかフォローしていないなら、もっとほかの人も気が付くといいと思います。
- ・年間およそ1千万件のアクセスがあれば申し分ないと思います。
- ・市民の身近な疑問や質問に真摯に取り組んで頂けるよう願っています。
- ・HPは情報を求めて多くの方がアクセスするが、FBやtwitterは市から情報発信をするツールなので、SNS発信をしている事 자체をもっと広くアピールしないと登録者は増えないので。
- ・アピールする場所を増やす
- ・やはり情報の発信と思われる。四日市市内で行われる様々な行事・新制度及び変更・産業や災害などを掲載し、これらの更新をすることで、ホームページが生きていることを発信する。
- ・広報や個々の配付物に絶えずホームページに誘導する内容を記載する。
- ・人が集まる仕組み(取り組み)が必要だと思う
- ・情報のゴミ箱から情報の玉手箱にする
- ・「弘報よっかいち」下旬号に掲載の各種イベントなどのお知らせを簡略化し(表題と日時場所程度でよい)「詳しくはホームページを」とする。弘報のページ削減でコスト削減にも寄与する。
- ・ツイッターもフェイスブックも周知不足かと。自治体の回覧で周知したらどうでしょう。広報だと見逃してしまいうなので。
- ・職員の宣伝活動
- ・四日市広報やイベントで、宣伝する
- ・情報の中身をより興味のわく充実したものにする
- ・あちこちにリンクを貼っておくとかでしょうか。特に良いアイデアは思いつきません。
- ・SNSはつようがない
- ・操作方法を手取り足取り、老人にも理解できるよう工夫ください。
- ・なかなか難しいと思われますが、今は、情報の時代ですから、市政に関係のない情報も大事とおもいます。
- ・知らない人が多いので告知を徹底したほうがよい。あらゆる情報が氾濫しているので最低限必要なものだけにしてほしい。
- ・続けること。
- ・ミュージシャンや映像作家とのコラボ
- ・わからない
- ・一家に一台アイパットでも配置すれば広がるでしょう。
- ・目的の情報を手軽に得られるように、検索機能などをもっと使いやすくして欲しい。

- ・キャンペーンを実施する。プレゼントなど。
- ・上述のように関心はあるが、他の件で多忙なため、登録済のかたへダイレクトメールで直接送付する方法。
- ・知りたい情報に簡単に辿り着けるように検索をしやすくして欲しい。
- ・SNSを登録するに当たっての、メリットデメリットが分かりにくい為、分かりやすく説明してほしい。
- ・今回のアンケートは分かりにくいので(ツイッターもフェイスブックも登録していない)回答がしにくい。難しいアンケートですね。